2026年度音楽科入学試験（推薦・一般）

# 専攻実技・副科ピアノ・視唱(視奏)・聴音　課題

国立音楽大学附属高等学校 音楽科

2025年 6 月 7 日

**◇副科ピアノ ・ 視唱(または視奏) ・ 聴音**

推薦入試（演奏・創作型　演奏Ⅰ)、一般入試（演奏・創作型）で実施。

a 副科ピアノ　b 視唱(または視奏)　c 聴音 より１つを選択

※ピアノ専攻の受験生は、b または c から１つを選択

【a 副科ピアノ】
・声楽、弦楽器、管楽器、打楽器専攻の受験生
ソナタ、ソナチネより任意の１曲を選び、その任意の楽章。

・作曲、オルガン、電子オルガン専攻の受験生
ハイドン、モーツァルトのソナタより任意の楽曲を選び、その第１楽章。

※暗譜で演奏し、繰り返しは省略してください。

【b 視唱(または視奏)】
歌唱、専攻楽器、ピアノのいずれかで演奏する。
ただし、作曲、打楽器、オルガン、電子オルガン専攻の受験生は、歌唱またはピアノのいずれかで 演奏する。
ホームページに過年度の入試問題を掲載していますので、ご参照ください。
※移調楽器を使用する場合は、実音、記譜音（運指音）のどちらでも良い。
楽譜はト音記号、ヘ音記号を選択することが出来る。

【c 聴音】
単旋律２題。
ホームページに過年度の入試問題を掲載していますので、ご参照ください。

音楽科　入学案内

## ◇ 声楽専攻

下記のA群、B 群の課題曲からそれぞれ1曲ずつ選択し、計2曲を歌唱する。
コンコーネは任意の母音で、歌曲は原語で歌唱する。

＜A群＞ コンコーネ 50 番（Op.9）より

5 番（ト長調、ヘ長調、ホ長調）
8 番（ニ長調、変ロ長調、変イ長調）
12 番（ニ長調、ハ長調、イ長調）
16 番（ヘ長調、ニ長調、ハ長調）
18 番（変ロ長調、変イ長調、変ト長調）

| ＜B群＞ 歌　曲 | | 作曲者 |
|---|---|---|
| Sebben crudele | （ホ短調、ニ短調、ハ短調） | 作曲者不詳(伝A.Caldara) |
| Lasciar d'amarti | （ト短調、ヘ短調、ニ短調） | F.Gasparini |
| Caro mio ben | （ヘ長調、変ホ長調、ハ長調） | G.Giordani |
| Nel cor più non mi sento | （ト長調、ヘ長調、変ホ長調） | G.Paisiello |
| Son tutta duolo | （イ短調、ト短調、ヘ短調） | A.Scarlatti |
| 浜辺の歌（2番まで） | （変イ長調、ヘ長調） | 成田　為三 |

＊調性は（　）の中から選択し、入学願書に明記すること。
＊伴奏者は本校で用意する。

## ◇ ピアノ専攻

1.　下記より任意の1曲。平均律クラヴィーア曲集の場合はフーガのみの演奏とする。
J.S.バッハ　シンフォニア(3声のインヴェンション)
J.S.バッハ　平均律クラヴィーア曲集 第1巻、第2巻
ツェルニー　40 番　Op.299 より 第21番～第40番
ツェルニー　50 番　Op.740
クラーマー ＝ビューロー　60 番
モシュコフスキー　Op.72
ショパン　Op.10 , Op.25
2. 任意の楽曲

＊以上の1，2を演奏する。

## ◇ オルガン専攻

ピアノで受験する生徒

J.S.バッハのシンフォニア(3声のインヴェンション) または平均律クラヴィーア曲集 第1巻、第2巻より任意の 1 曲(平均律クラヴィーア曲集の場合はフーガのみ)を演奏する。

オルガンで受験する生徒

J.S.バッハのオルガン作品より任意の楽曲を演奏する。

## ◇ 電子オルガン専攻

1. 下記の7曲より任意の1曲

「Electone THE BEST OF CLASSIC 30」

(ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス/ヤマハミュージックメディア刊 GTE01095453)

| | |
|---|---|
| モーツァルト | 歌劇「フィガロの結婚」序曲 |
| ウェーバー | 舞踏への勧誘 |
| ショパン | 別れの曲 |
| | ※6小節目(弱起小節を含まない)L.K.の嬰ニ音をすべてニ音に訂正 |
| リスト | ラ・カンパネラ |
| ビゼー | 「アルルの女」第2組曲より メヌエット |
| グリーグ | 「ペール・ギュント」第1組曲より 朝 |
| ドヴォルザーク | スラヴ舞曲 第10番 |

2. 初見伴奏づけ

・簡単な既成曲のコードネームつきメロディーを見て、任意の伴奏をつけて演奏する。

・予見時間は5分。

・レジストレーションは曲にふさわしいもの(ごくシンプルでよい)を予見中に作成する。レジストレーションメニュー、または基本レジストレーションの使用は可。

3. スケール・カデンツ

「専攻別音階・アルペッジョ」の中から当日指定。長調と短調(和声的短音階、旋律的短音階)を続けて演奏する。

＊以上の1, 2, 3を演奏する。

＊使用機種は ELS-02C とする。

## ◇ 弦楽器専攻

**ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・コントラバス専攻**

1. 音階、アルペッジョ(「専攻別音階・アルペッジョ」による)
2. 任意の楽曲

＊以上の1, 2を演奏する。伴奏なしで行う。

ハープ専攻

1.「実用ハープ教本 2 中級」(音楽之友社)より「変ホ長調の導入」1～4

2. 任意の楽曲

＊以上の1，2を演奏する。伴奏なしで行う。

## ◇ 管楽器専攻

1. 音階

・フルート専攻はアルテス教則本 2 巻より、2 オクターブの音階、アルペッジョ(♯・♭4 つまでの長調及び短調)を当日指定する。

・クラリネット専攻はロルフ・アイヒラー(Rolf　Eichler):Scales for Clarinet(国立音楽大学出版)より各調の No.1(♯・♭2つまで)を当日指定する。

・その他の楽器は「専攻別音階・アルペッジョ」による。

2. 任意の独奏用の楽曲または練習曲

＊以上の1，2を演奏する。伴奏なしで行う。

## ◇ 打楽器専攻(小太鼓・マリンバのいずれでもよい。小太鼓は持参すること)

小太鼓で受験する生徒

1. ・1 つ打ち、2 つ打ちの加速度、減速度打ち。

・ロール(*pp* から *ff* までクレッシェンドをかけ、その後 *pp* までデクレッシェンド。)

2. 任意の独奏用の楽曲または練習曲

＊以上の1、2を演奏する。 伴奏なしで行う。

マリンバで受験する生徒

1.「専攻別音階・アルペッジョ」の譜例(長調・短調)を♯・♭4つまでの調に移調したものより当日指定する。

2. 任意の独奏用の楽曲または練習曲

＊以上の1、2を演奏する。

・課題曲はすべて暗譜で演奏し、繰り返しは省略してください。(電子オルガン専攻の2および小太鼓を除く)

・専攻の楽器(コントラバス・ハープ・マリンバ等は除く)は各自持参してください。

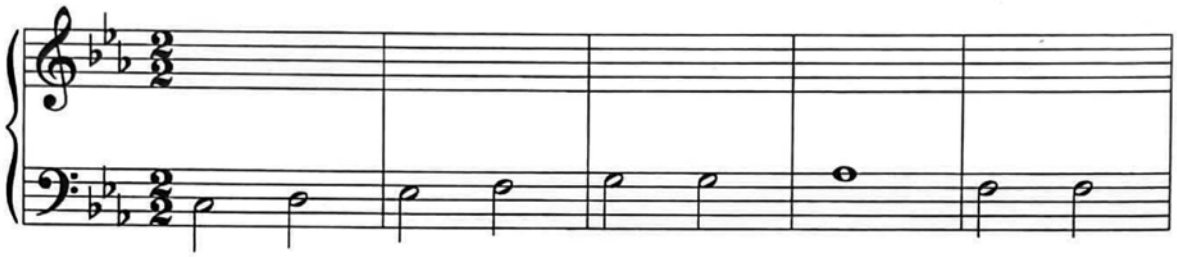
## ◇作曲専攻

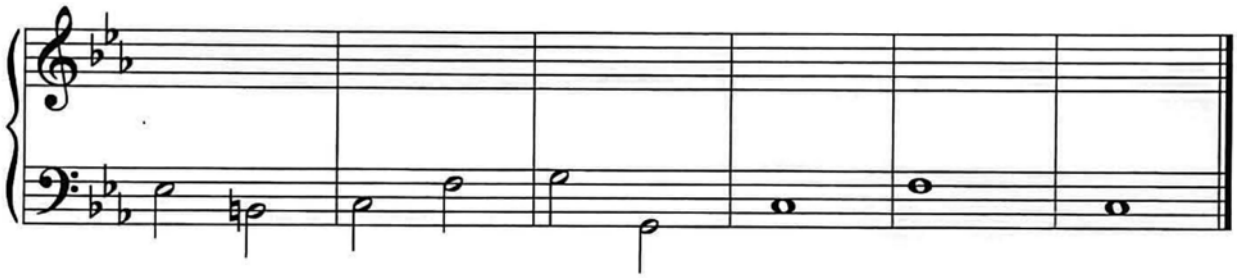
下記の１．２．の課題から１つを選択し、50分で完成させること。
どちらの課題でもクラビノーバ（78鍵）が使用できる。

１．和声　バス課題１題、ソプラノ課題１題
２．伴奏づけ課題

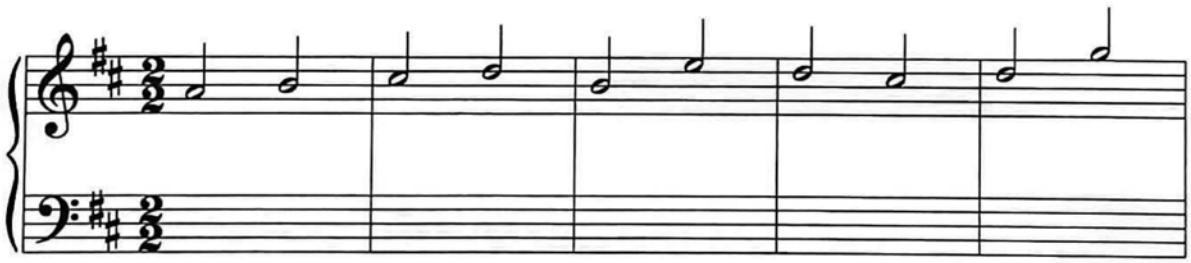
### １．和声（2025年度一般入学試験問題）

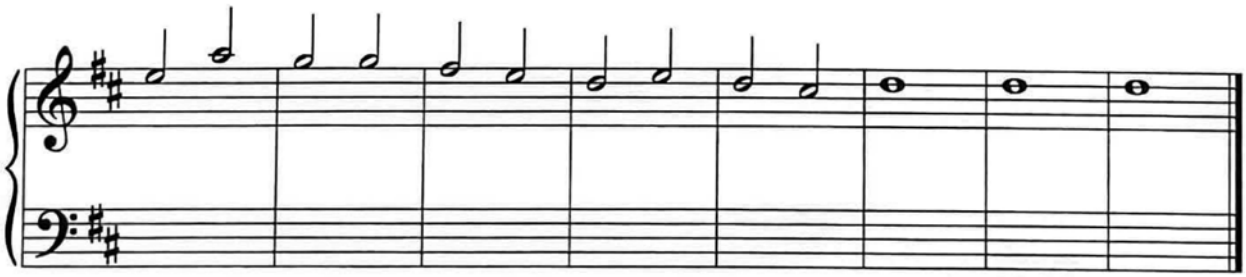
【１】次のバス課題を四声体で実施





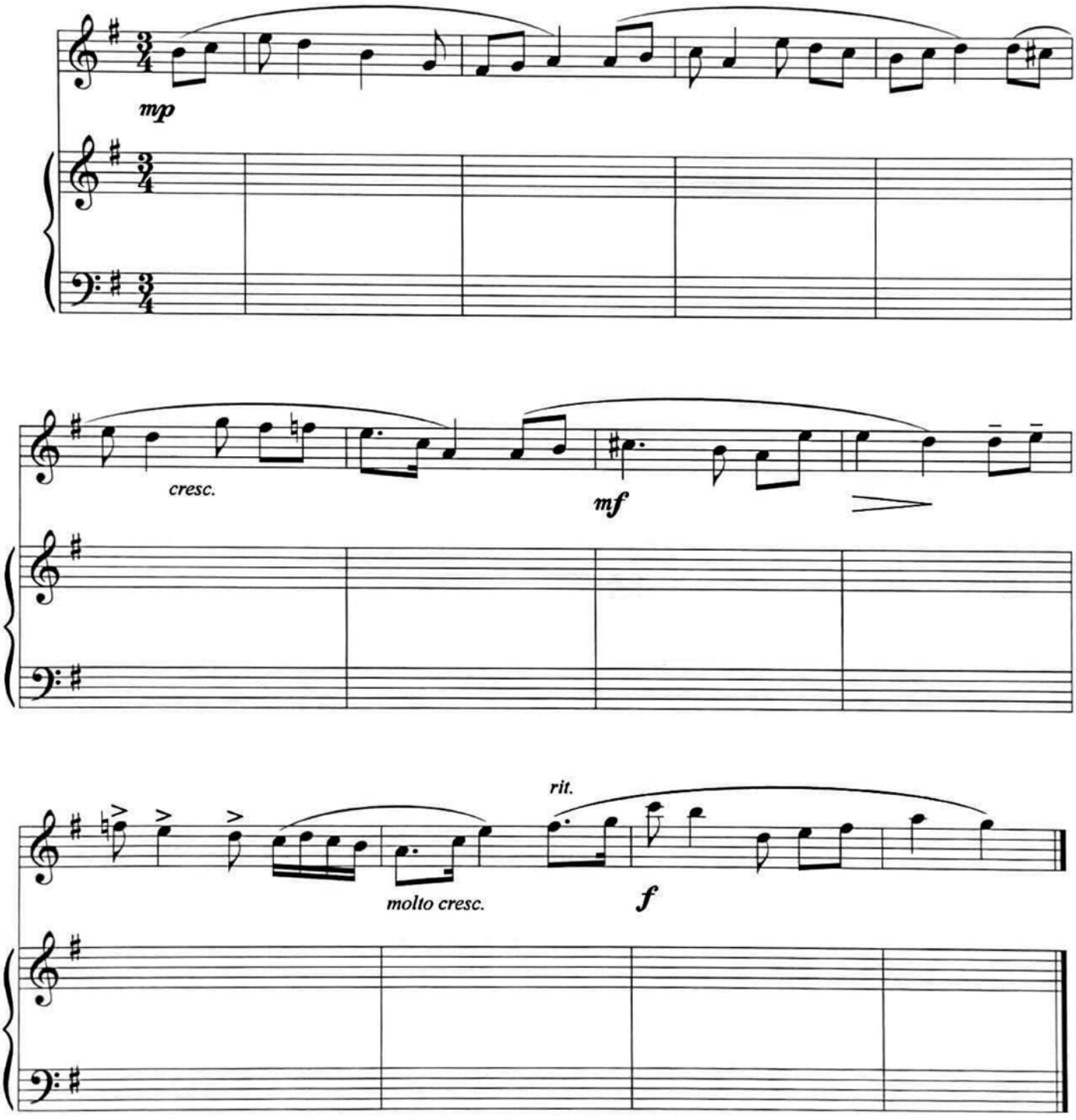
【２】次のソプラノ課題を与えられた和音により四声体で実施.





2．伴奏づけ（2025年度一般入学試験問題）

与えられたメロディに基づき、ピアノによる伴奏を作成しなさい（50分）

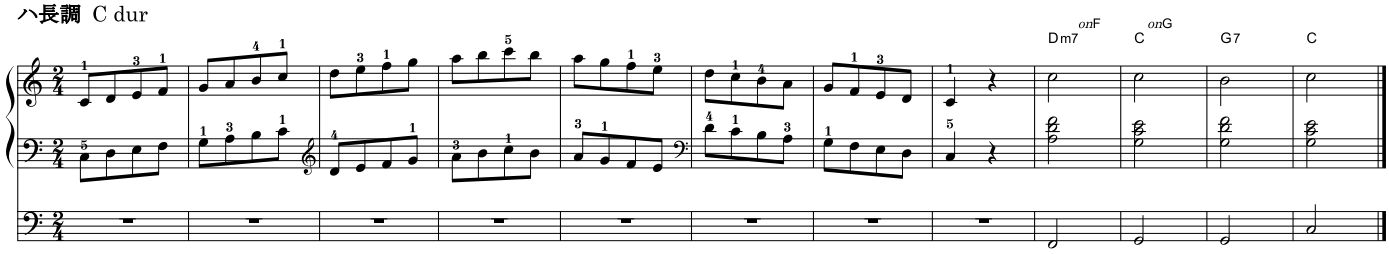


# 〈専攻別 音階・アルペッジョ〉

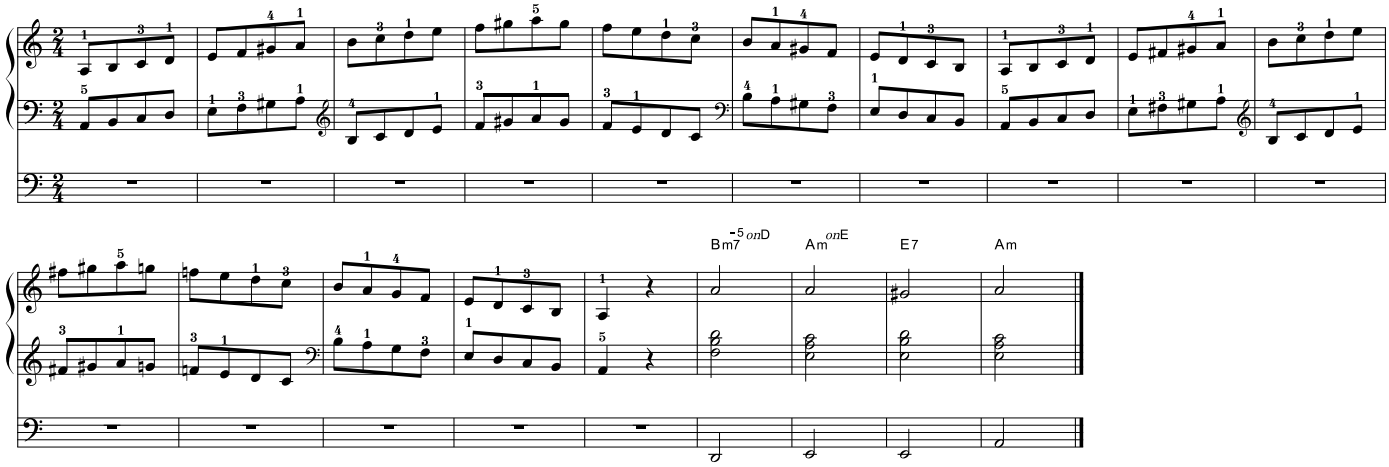
## ◇ 電子オルガン専攻

3．スケール・カデンツ（$\mathrm{II}^{\frac{1}{7}}$－$\mathrm{I}^{2}$－$\mathrm{V}_{7}$－Ⅰ）

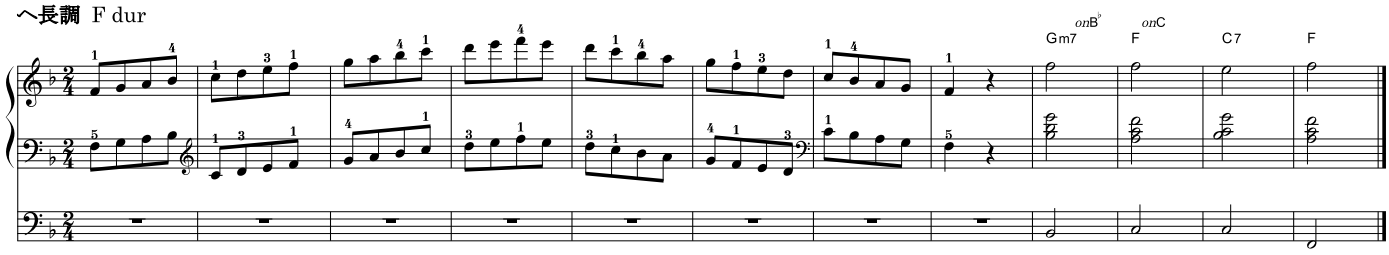
**ハ長調** C dur



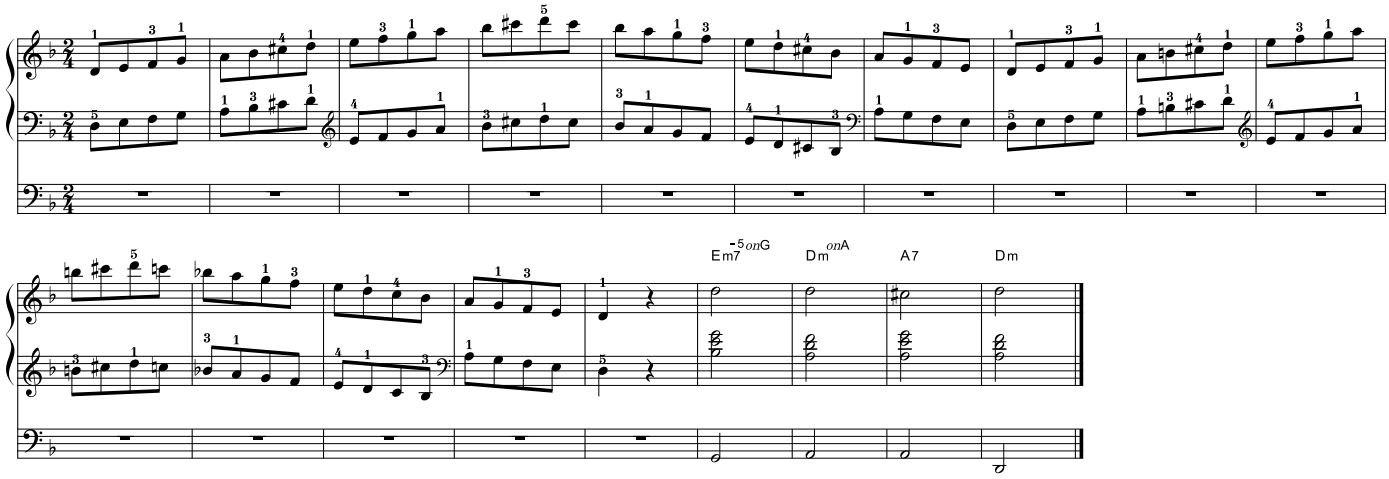

**イ短調** a moll



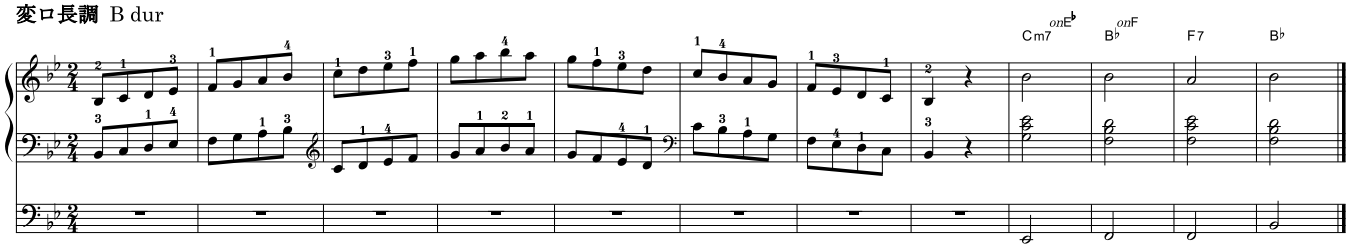

**へ長調** F dur



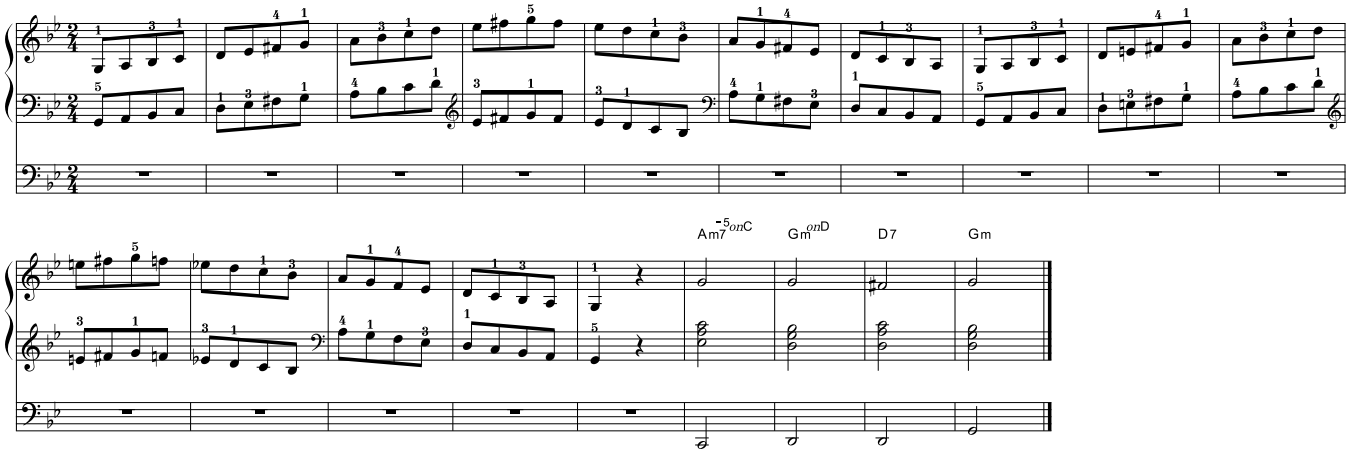

**ニ短調** d moll



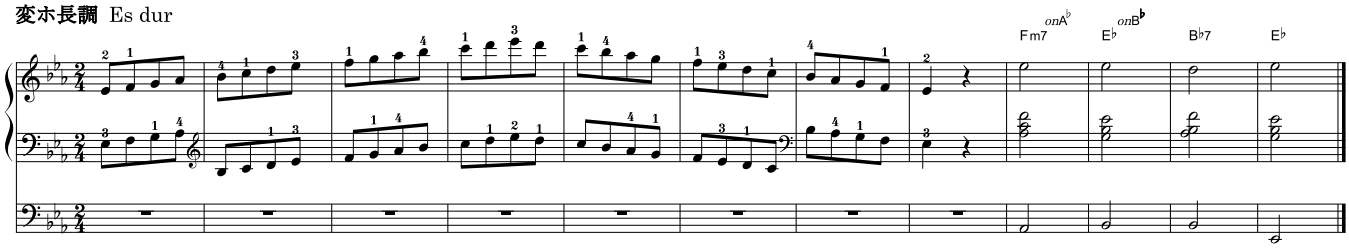
変ロ長調 B dur



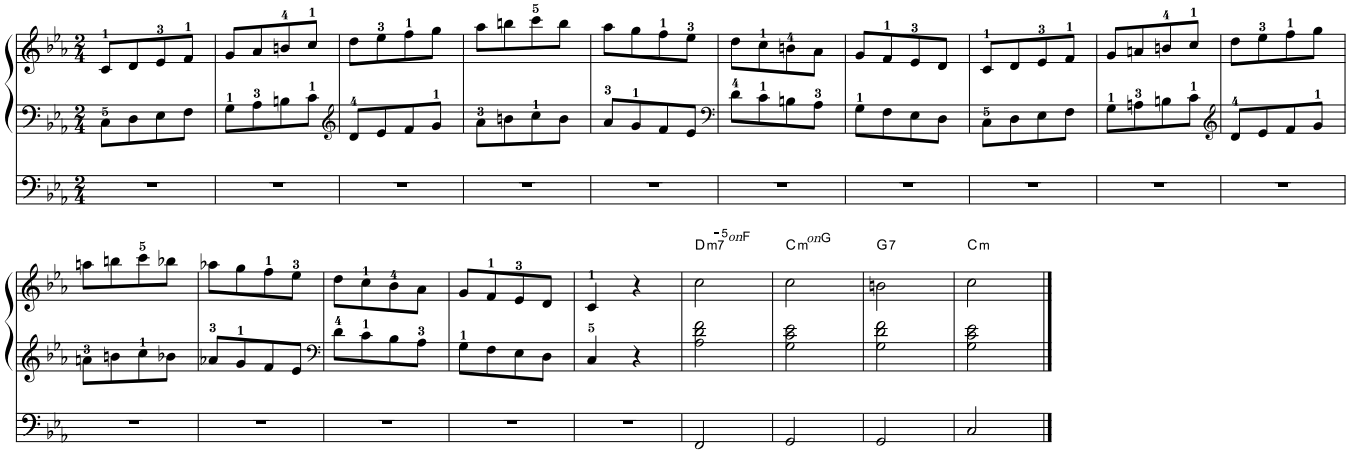

ト短調 g moll



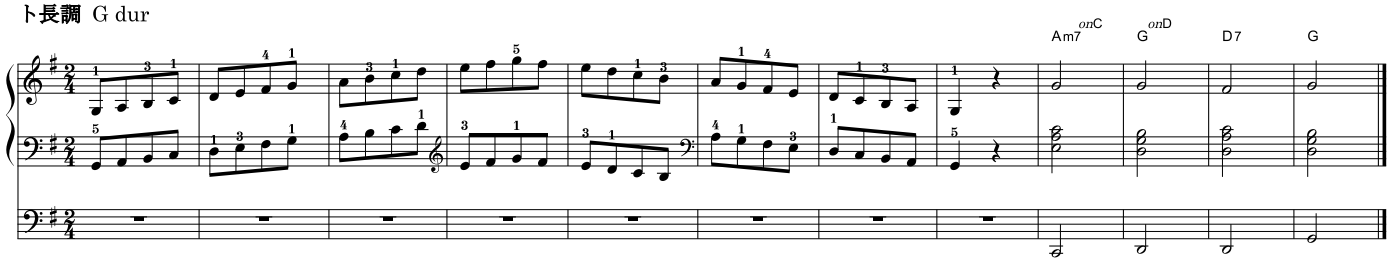

変ホ長調 Es dur



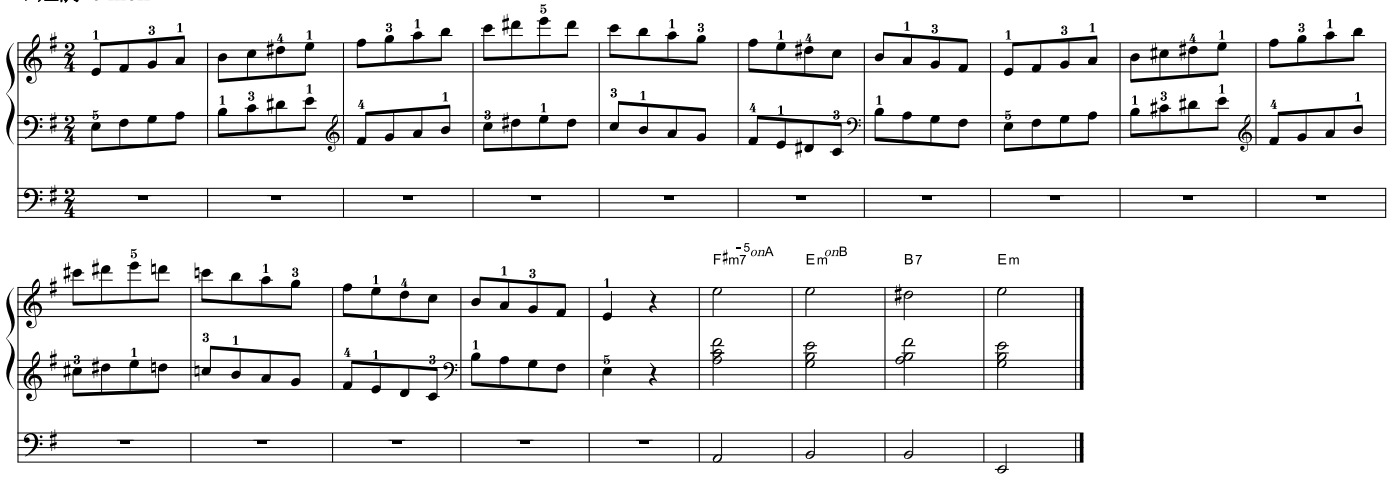

ハ短調 c moll



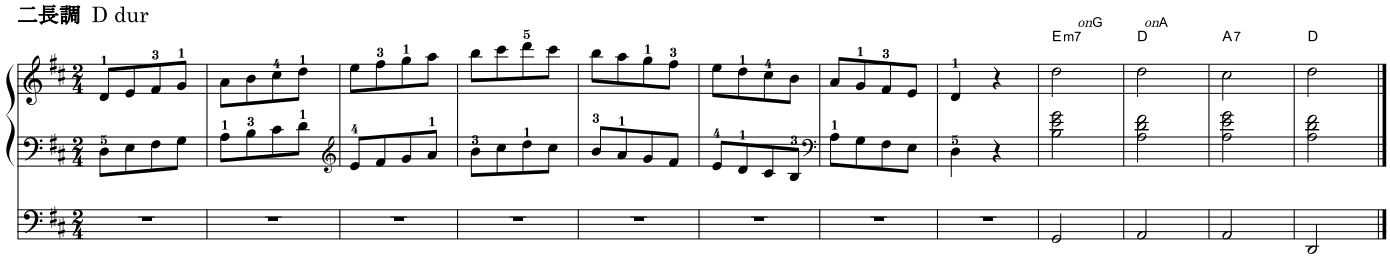
ト長調 G dur



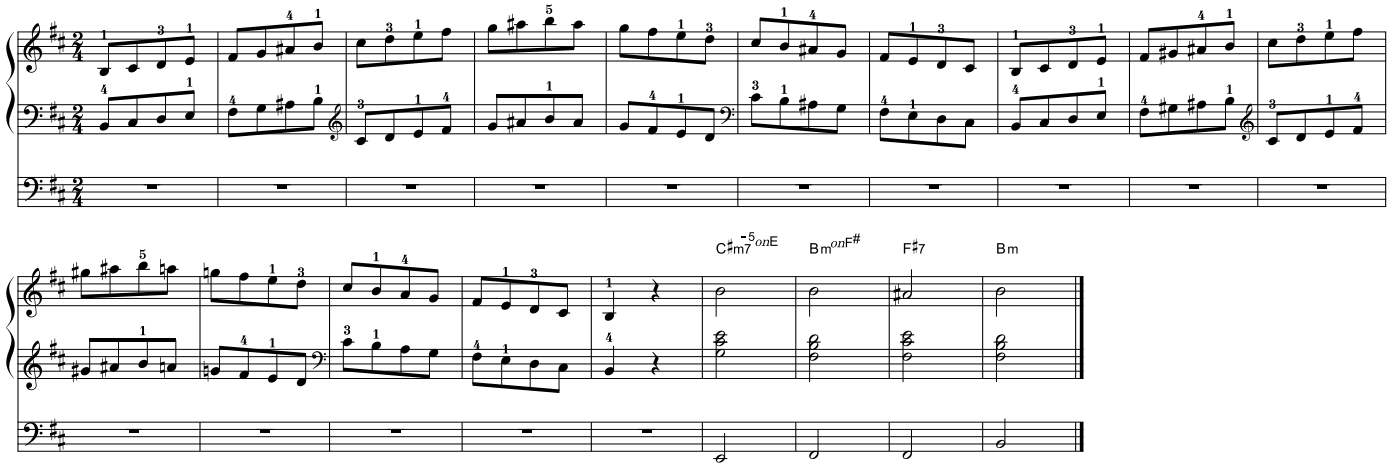

ホ短調 e moll



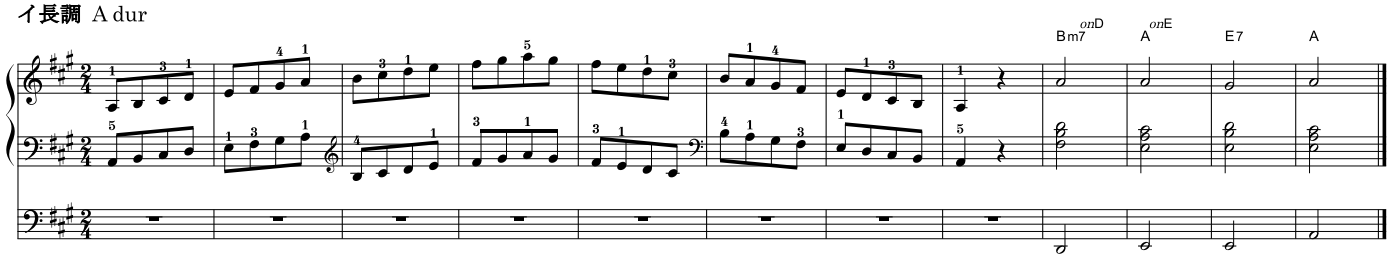

二長調 D dur



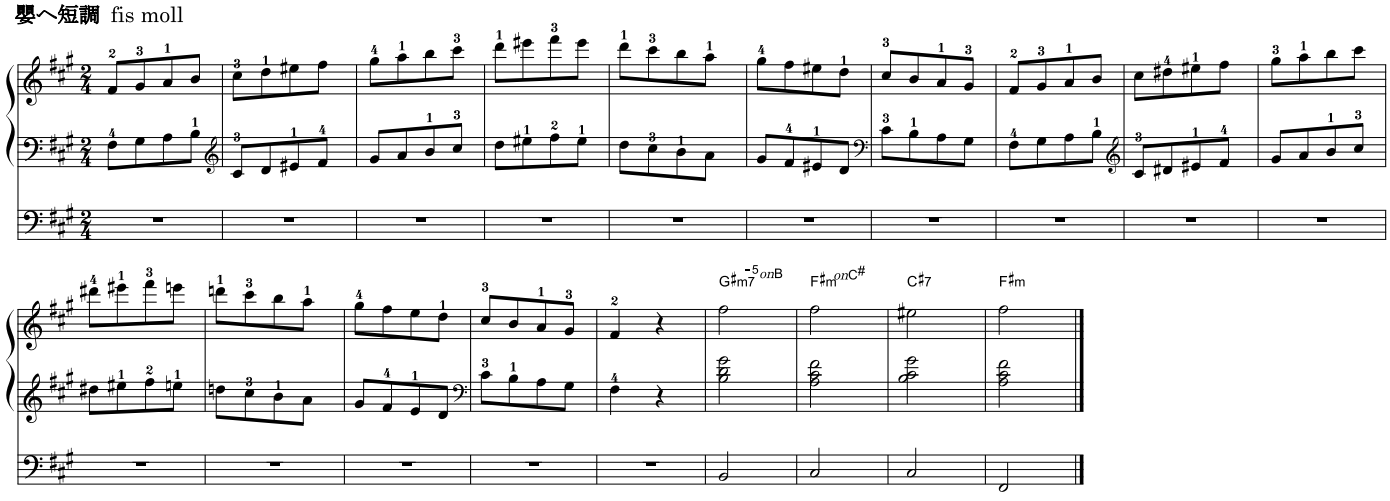

ロ短調 h moll



**イ長調** A dur

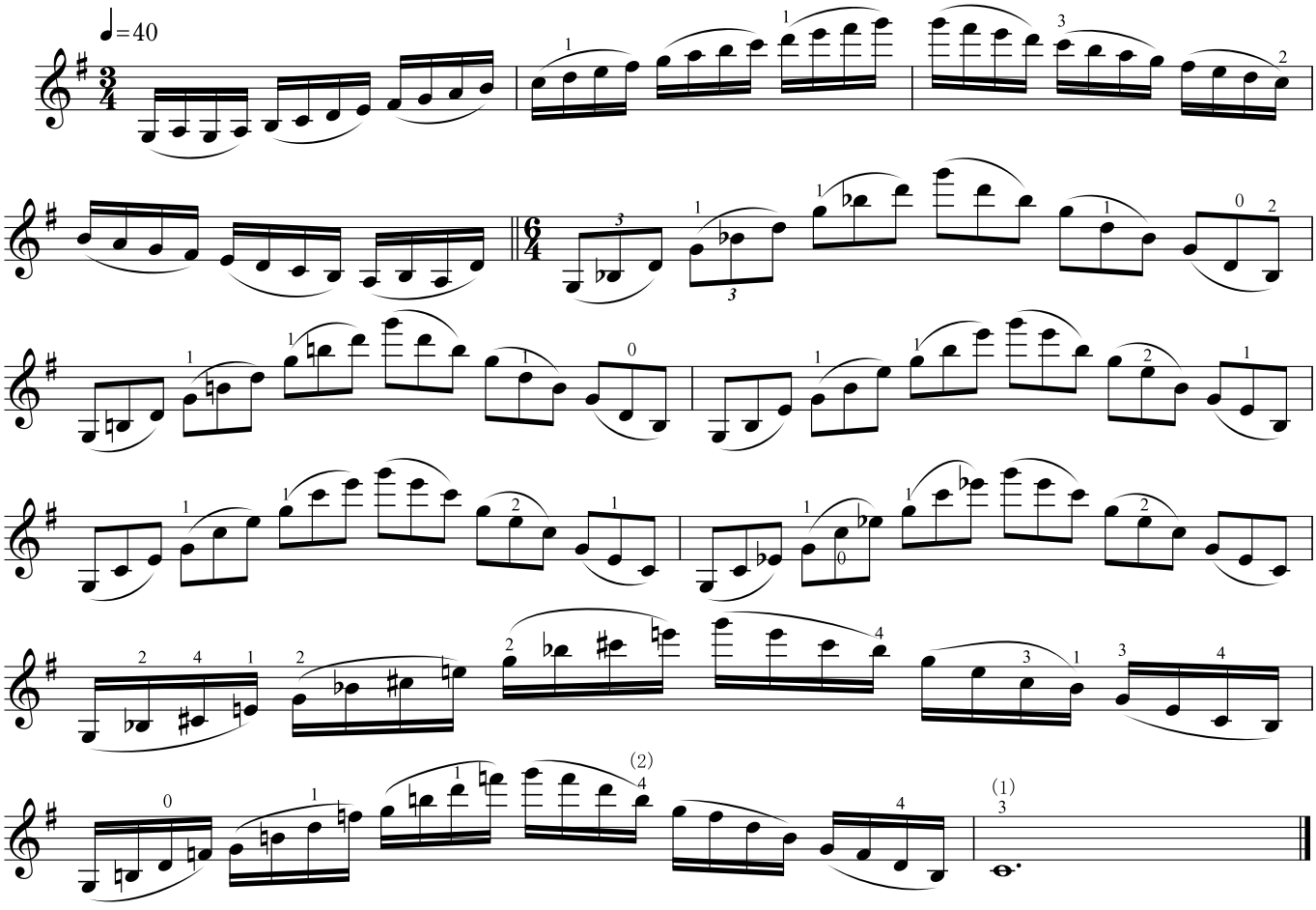



**嬰ヘ短調** fis moll



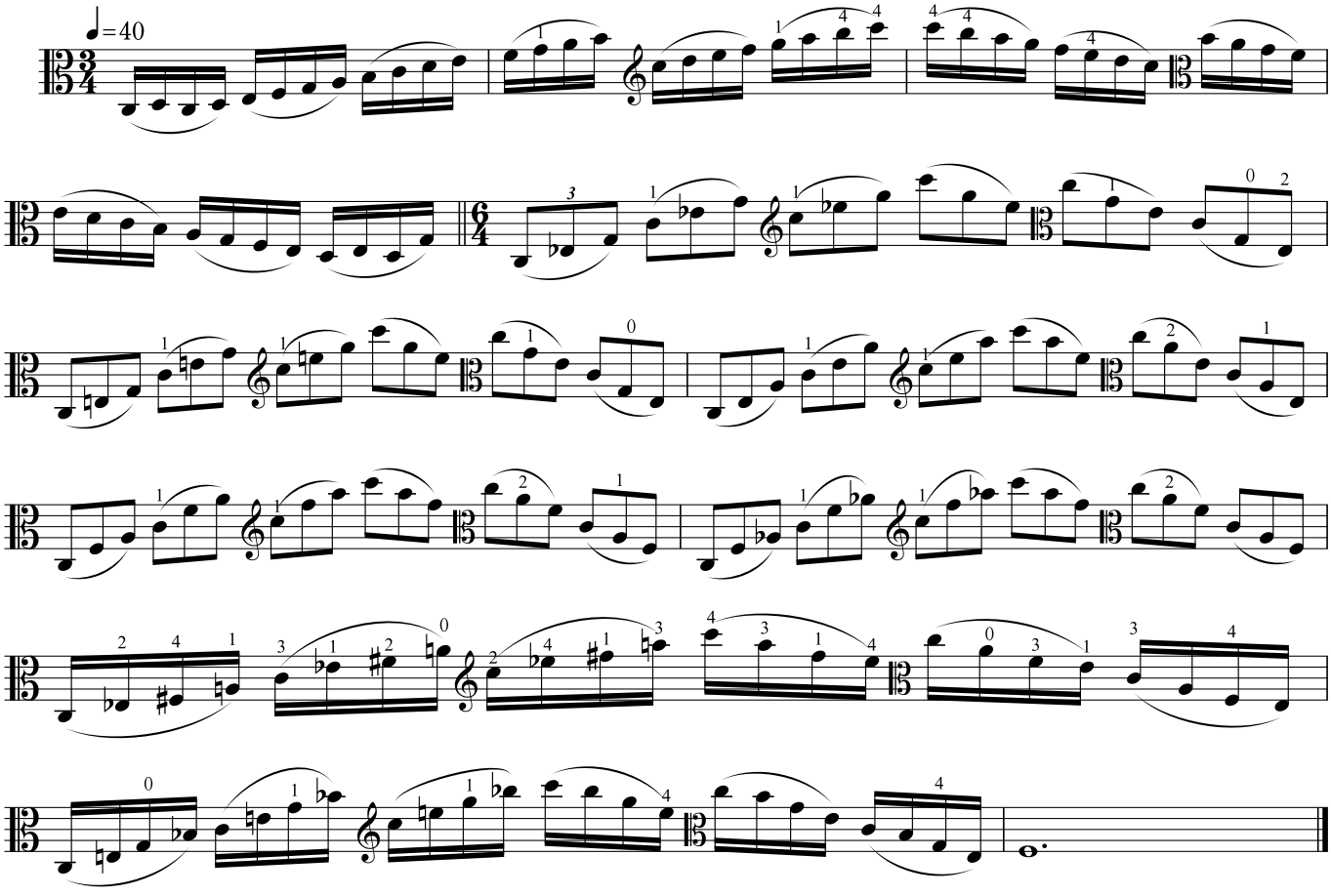
◇ ヴァイオリン専攻

※　スラ–は指定の通り演奏してください。フィンガリングは自由（印刷譜の運指は参考例）とします。



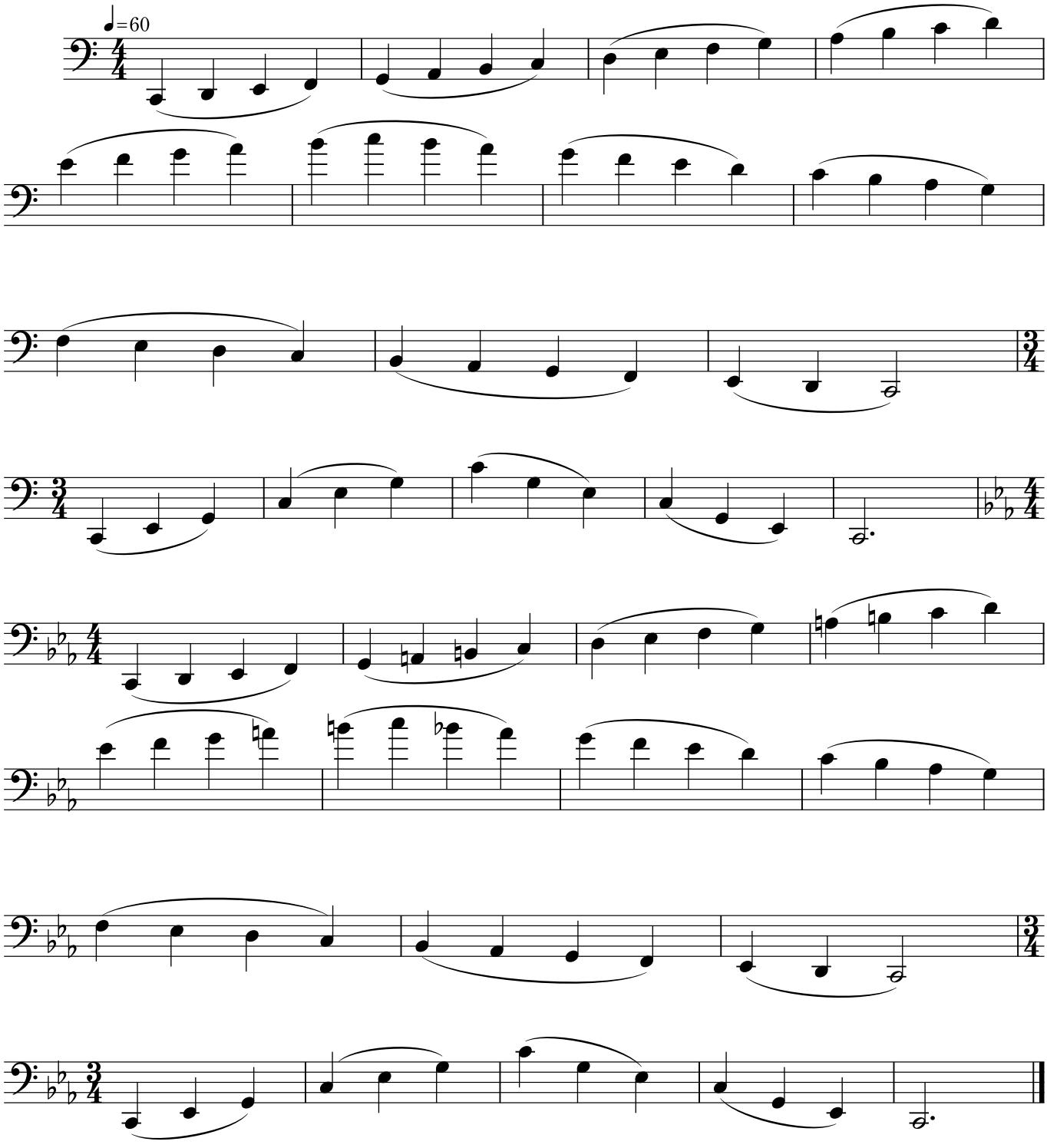

◇ ヴィオラ専攻

※　スラ–は指定の通り演奏してください。フィンガリングは自由（印刷譜の運指は参考例）とします。



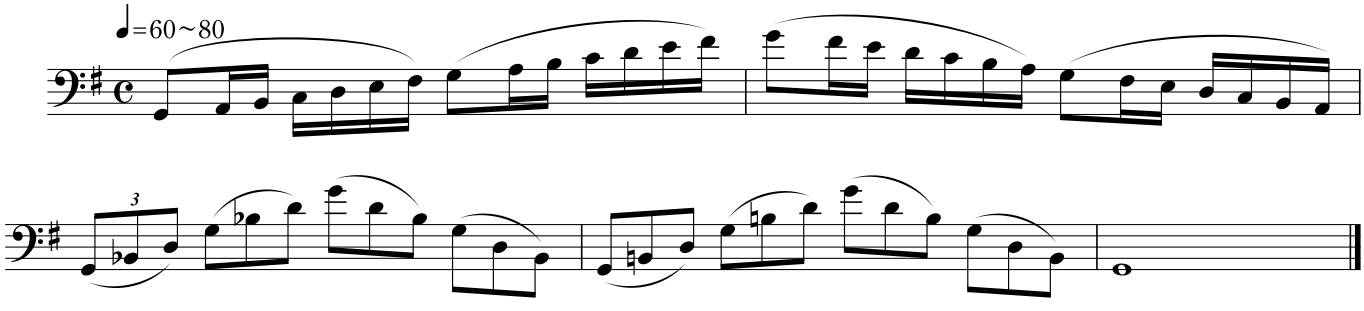
◇ チェロ専攻

※　スラーは指定の通り演奏してください。

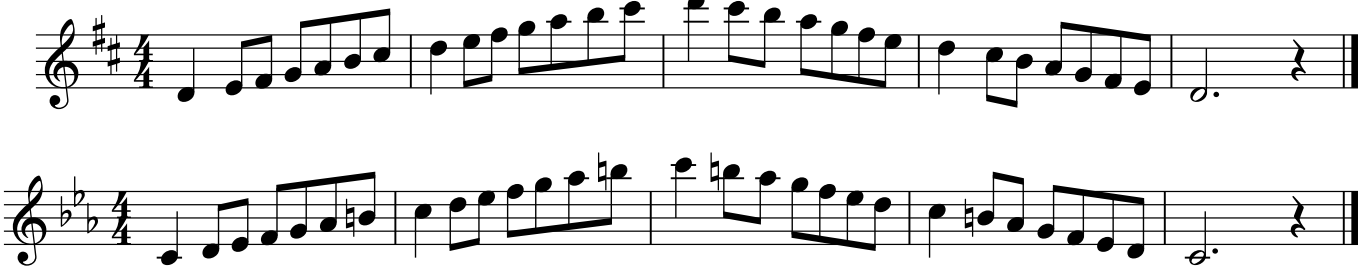



◇ コントラバス専攻

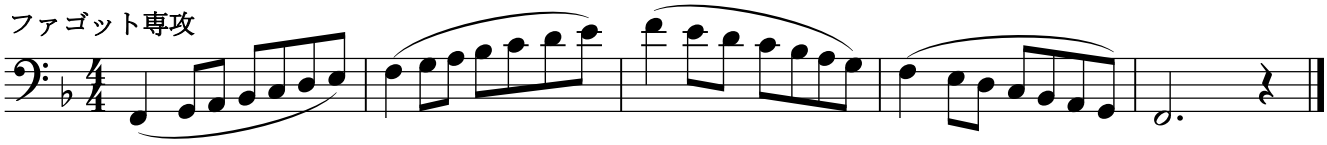
※　スラーは指定の通り演奏してください。



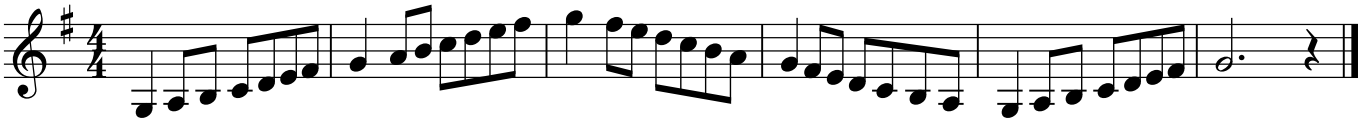
◇ オーボエ専攻



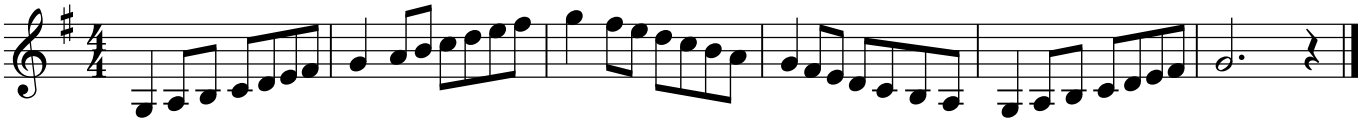
◇ ファゴット専攻



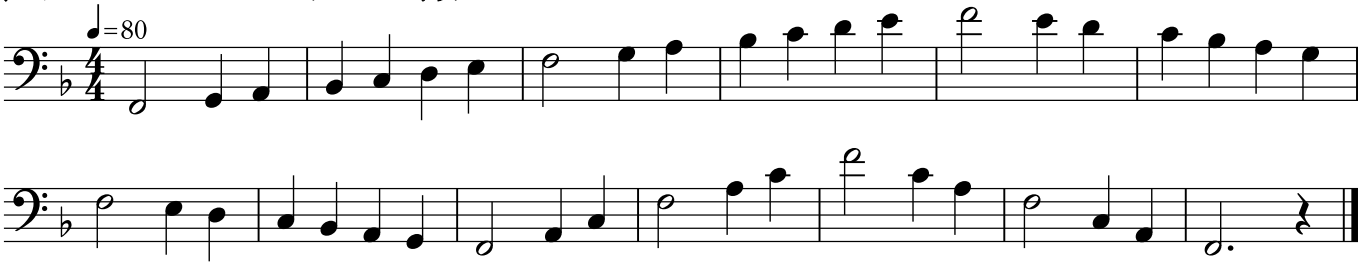
◇ ホルン専攻（in F）



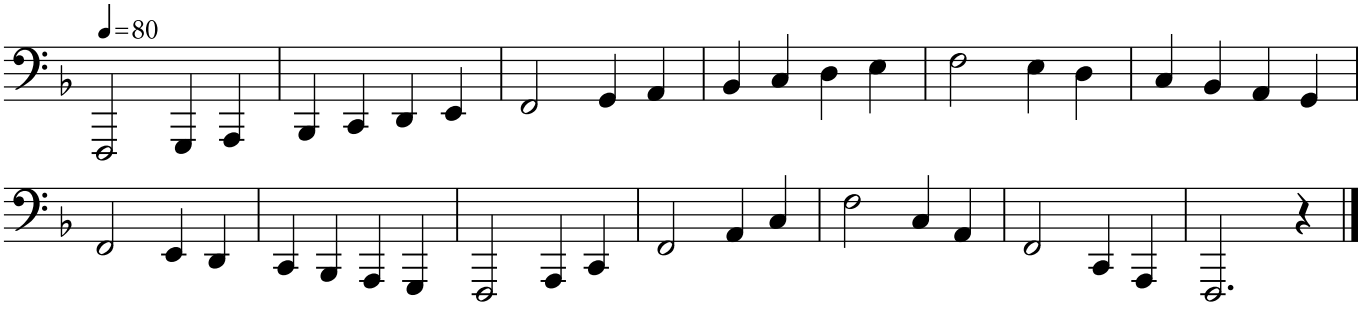
◇ トランペット専攻（in B）



◇ トロンボーン・ユーフォニアム専攻



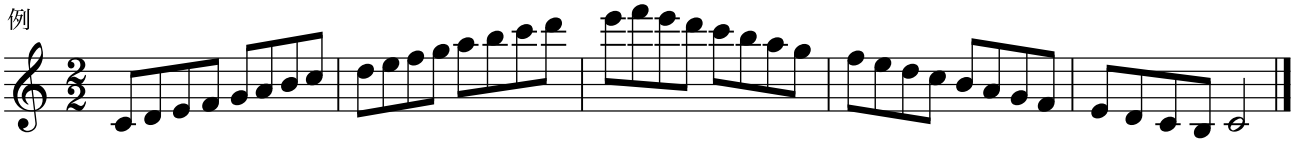

◇ チューバ専攻



◇ サクソフォーン専攻

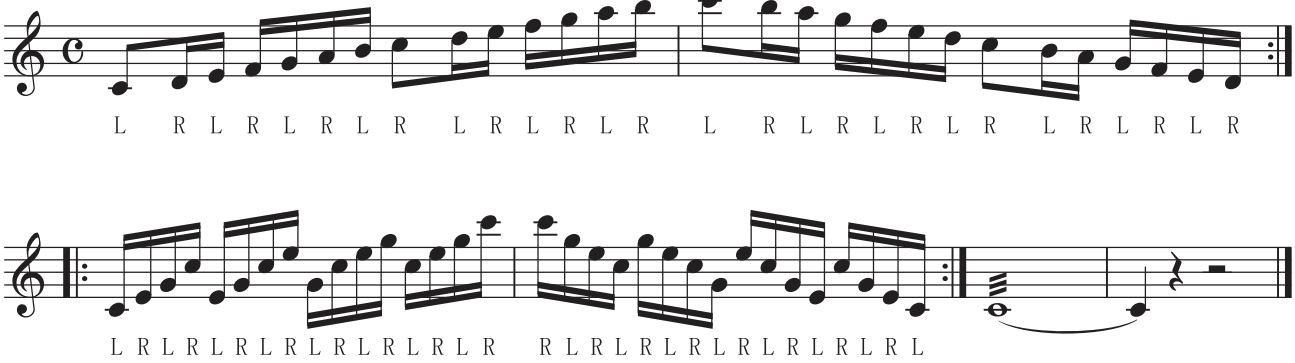
♯♭４つまでの長調および短調からそれぞれ１つずつ選択し、演奏してください。
スラー、テヌート、スタッカート等、奏法は自由とします。

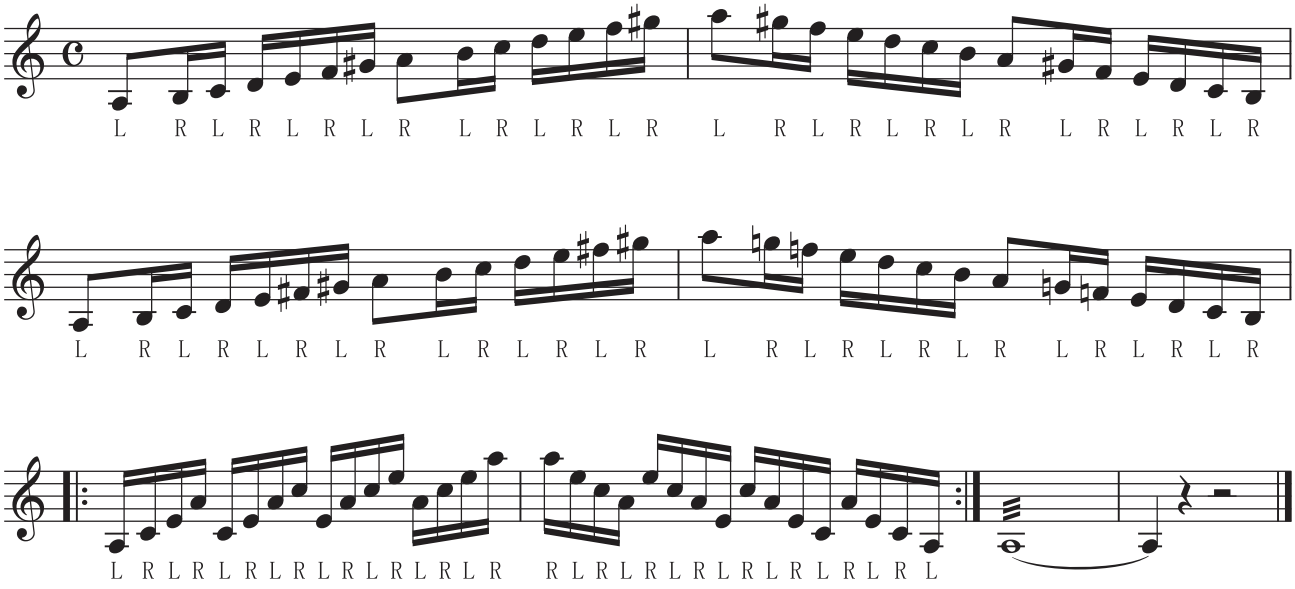
例



◇ 打楽器専攻（マリンバ）

長調




短調